23 ⊟

1月

積極的な変化をつくり出し、温もりある人間社会を創造する 法人(事業所)理念 子どもの脳機能を高めて基礎能力の向上と得意分野への特化を目指し、療育や学習プログラムを実施する ①一人ひとりにあったオーダーメイドな指導を行います。 ②基礎学力向上の為のプログラムを遊びの中に取り入れます。 ③それぞれ「得意」「大好き」を見つけて伸ばします。 支援方針 ④子どもにとって安心安全なわが家のような居場所をつくります。 ⑤苦手な事も前向きにチャレンジできる支援を行います。 ⑥保護者の方々と共に考えなが無理のない支援を提案し実施します。 平日 13 19 分から 営業時間 時 分まで 送迎実施の有無 あり なし 30 17 30 土曜日・長休 8 支 援 内 容 ◇牛活環境や牛活スキルの形成(スケジュール管理・荷物整理・衣服の調整等) ◇食育(クッキング・農業体験(シェア畑)等) 健康・生活 ◇健康の維持・増進(手洗い・うがい・排泄・着脱等) ◇外出イベント(電車の乗り方・切符の買い方・マナー等) ◇姿勢の保持(体つくり) 運動・感覚 ◇運動動作の基本的技能の向上(粗大運動・微細運動・体育) ◇保有する感覚の活用(体ほぐし・ジャンプ・体操等) ◇五感の発達(感覚遊び等) ◇学習支援(プリント教材・ビジョントレーニング等) 認知・行動 ◇概念の形成(数・時計・言語等) -人支援 ◇ルールの理解(順番を守る・役割の交代等) ◇知覚から行動への認知過程の支援(活動の中で活動内容を理解しやすいように見える化し、必要な情報を自ら選択し行動に繋げる等) ◇コミュニケーション基礎的能力の向上(視線・表情・身振り・挨拶等) ◇読み・書きの能力の向上(プリント教材・絵カード等) ◇言語の受容と表出(ジェスチャー・相手の発語に注意を向ける等) コミュニケーション ◇状況に応じたコミュニケーション(必要な時に必要なことを尋ねる・誰とでも最小限のやり取りをする等) ◇会話のルール(声の大きさ・話す順番等) ◇仲間づくり(共同作業等) ◇他者との関わり(人間関係)の形成(自分に関わる人や物への関心や理解) 人間関係 ◇自己の理解と行動の調整の支援(自分得意な事・不得意を理解する・自分の意思を示す等) 社会性 ◇集団活動(集団での遊び・ルールのある活動等) ◇模範行動への支援(ごっこ遊び・見立て遊び等) ◇保護者面談(随時) ◇家族からの相談に対する適切な助言 移行支援 家族支援 ◇進学・就労・環境変化に向けて課題提示及び実践 ◇関係機関との連携 ◇社内指導員による初級・中級に分かれた勉強会 ◇保育所・学校・医療機関等との情報連携や調整、支援方法や環境調整等に 地域支援・地域連携 職員の質の向上 ◇大阪保健医療大学 藪中良彦先生によるケーススタディ勉強会 関する相談援助の取り組み <0JT 主な行事等 ◇外出イベント ◇お誕生日イベント ◇季節のイベント行事

支援プログラム

作成日

2025 年

事業所名

わくわくエジソン福島教室